

かみきた楽農通信

第64号
令和6年4月25日発行

上北地域県民局 地域農林水産部

○ 農業普及振興室
青森県十和田市西十二番町20-12
TEL: 0176-23-4281
FAX: 0176-25-7242

○ 農業普及振興室三沢分室
青森県三沢市東岡三沢1-1-7
TEL: 0176-53-2498
FAX: 0176-53-8539



ホームページは



上北農業普及振興室

で検索、または



をスキャン

令和6年度のスタートにあたって 農業普及振興室長 今川 貢

農業普及振興室では、今年度から専門班体制から地域班体制に移行しました。

企画班、三沢分室はこれまでどおりで、新たに地域第1班（十和田市、七戸町）と地域第2班（野辺地町、横浜町、東北町）を組織しました。

上北地域は、安全・安心で高品質な農産物の生産が盛んで、水稻、野菜、畜産を中心に本県農業の中核を担う地域です。担い手や労働力不足、農業資材価格の高騰、異常気象に伴う生産の不安定化などの課題に直面しており、新たな体制で、より地域の課題や現地活動に主眼を置いて活動して行きたいと考えています。

また、本県農業水産分野の新たなアクションプランとして、青森新時代「農林水産力」強化パッケージを進めていきます。「販売力強化」「生産力強化」「人材育成」「農山漁村振興」を4つの柱とし、上北地域の農業の一層の発展と所得増に関係機関・団体と一体となって取り組んでまいりますので、御支援・御協力をよろしくお願い致します。

新農業経営士及び青年農業士の紹介

県では、優れた農業経営を行い、地域のリーダーとして活躍している農業者を「青森県農業経営士」、将来の地域農業の推進者として期待される農業者を「青森県青年農業士」として認定しています。

令和5年度に新たに「農業経営士」2名、「青年農業士」5名が認定されました。令和6年度現在、上北管内では40名の「農業経営士」と同じく40名の「青年農業士」が活躍されています。

農業経営士



竹ヶ原 直大 氏
十和田市



立花 友彦 氏
おいらせ町

青年農業士



上明戸 好一 氏
十和田市



小笠原 佳大 氏
東北町



瀬川 悟志 氏
東北町



相内 奨 氏
六ヶ所村



藤嶋 佳祐 氏
六ヶ所村

春の農作業安全運動展開

春の農作業安全運動展開中

実施期間：令和6年4月1日（月）～5月31日（金）

春の農繁期を迎えるに当たり、農業機械等による事故を防止するため、県では、「春の農作業安全運動」を展開しています。

令和5年度の農作業事故発生件数は23件で、死者数は11人と前年度より3人増加しました。

自分は「大丈夫」と過信せず、農作業の危険性を一緒に作業をする家族や共同作業者と情報を共有し、農作業事故ゼロを目指しましょう。

～農作業事故を防ぐ3つのポイント～

- ①作業環境に危険な場所がないか確認し、改善・整備を行う！
- ②シートベルトを必ず着用し、農業機械からの転落・転倒防止の徹底
- ③家族や周りの人など、地域全体での声かけ



クロルピクリン剤を使う際は必ず被覆しましょう！

クロルピクリン剤は、土壌中の病害虫や線虫の防除に優れた効果がありますが、本剤は注入した薬液が土壌中でガス化して効果を発揮するため、農林水産省令で被覆を要する農薬として定められています。

万が一ガスが漏れ出ると、使用した本人のみならず、周辺住民の健康に被害を及ぼす危険がありますので、クロルピクリン剤を使用する際は、次の事項を必ず守りましょう。

- ・土壌くん蒸用防護マスク等の保護具を着用する
- ・施用後すぐに厚さ0.03mm以上のシートや難透過性資材で被覆する
- ・人家や畜舎等に近接する農地での使用を避ける
- ・農地近郊の低位置に人家や畜舎等がある場合は使用しない（ガスは空気より重いため、低地に流れ込みます）
- ・近くに住宅や畜舎がある場合は、周辺住民に対して使用目的や使用日時等を事前に周知する
- ・使用済みの空き缶等は、周囲に影響を及ぼさない場所で残液、残臭処理後、産業廃棄物として処分する

防護具着用も忘れずに！



農薬の使用にあたっては、使用方法を遵守しましょう！

令和6年度 上北地域県民局地域農林水産部

農業普及振興室長



今川 貢

企画班



副室長 川島 章
(班の総括)



主幹 泉山 佳子
(経営所得安定対策・
物価高騰対策)



主幹 斉藤 聖子
(農福連携・食品表示)



主任専門員 横山 朋承
(農地利用効率化支援
交付金)



技師 赤平 優
(市町村地域計画・
農業災害)



主事 吉田 悠理子
(農業委員会交付金)

今年度より専門班体制
から地域班体制に移行
となりました！



地域第1班 (十和田市・七戸町)



副室長 松川 佳澄
(班の総括)



主幹 北野 拓磨
(制度資金・農業士会)



主幹 木下 肖
(女性リーダーの育成)
【十和田市】



主査 臼田 裕
(畜産・経営改善指導)
【七戸町】



主査 原田 美樹
(果樹・新規就農)



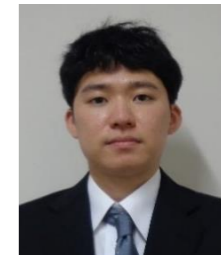
主任専門員 太田 富広
(水稲・畑作)



技師 若山 彩音
(野菜・新規就農者
育成)



技師 今 奈月
(水稲・畑作)



技師 葛西 雄基
(野菜)



技師 坂本 奈津美
(野菜)

地域第2班 (野辺地町・横浜町・東北町)



副室長 伊藤 一夫
(班の総括)



総括主幹 蝦名 照仁
(野菜)
【東北町】



主幹 白板 祐佳
(女性起業・産直)
【横浜町】



主幹専門員 及川 健
(野菜・農薬適正使用)



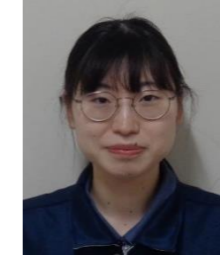
主査 鈴木 健司
(水稲・鳥獣害)



技師 雪森 桃花
(野菜)



技師 中西 美玖
(野菜・みどり戦略)
【野辺地町】



技師 小出 光
(野菜・特別栽培)



技師 藤山 若葉
(認定農業者の育成)

三沢分室 (三沢市・六戸町・おいらせ町・六ヶ所村)



副室長 船水 秀樹
(分室の総括)



主査 出町 友玲
(野菜・花き)
【六戸町】



主任専門員 山田 隆
(野菜)
【おいらせ町】



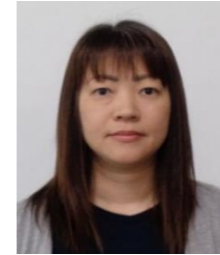
主任専門員 小野 嘉久
(水稲・畑作)
【三沢市】



技師 中島 優太
(水稲・畑作)
【六ヶ所村】



技師 八戸 公平
(野菜)



非常勤事務員
吉田 孝子

